

28 「表現」

次の文章は、陸上部の部長が、体育館にいる新入生全員の前で、部活動紹介をするためにまとめている原稿です。あなたは、陸上部の部長から原稿についての助言を頼まれました。この原稿を読んで、あとの問いに答えなさい。

〈静岡〉

こんにちは。陸上部です。陸上部は、短距離種目を専門とする部員と長距離種目を専門とする部員、合わせて二十人で活動しています。陸上競技は、個人で取り組むことが多いので、孤独な競技と思う人もいるのではないのでしょうか。しかし、わたしたち陸上部は、「切磋琢磨」という、部員の活動する姿勢を表す合言葉を共有することで、一つのチームとして結束しています。活動日は、毎週火曜、木曜、土曜日の三日間で、顧問の山田先生に教えてもらいながら練習しています。あさつてには、見学会を学校のグラウンド西側で実施する予定です。

では、練習内容を紹介します。まず全員でウォーミングアップを行います。全員で体幹を鍛えるトレーニングも行った後、種目ごとに分かれま¹⁰す。短距離では、スタートダッシュを強化する練習などを行います。大会前にはリレーのバトンパスの練習も行います。長距離の部員は、男子五人、女子三人です。長距離では全力走とジョギングを繰り返す練習などを行います。練習の最後に、再び全員で集まり、ストレッチやミーティングを行います。

どの部活動に入るか、悩んでいる人もいます。ぜひ、合言葉の³表す陸上部員の活動する姿勢を感じ取ってから、入部する部活動を考えてみてください。新入生の皆さん、一緒に青春のページを刻みましょう。

なお、あさつて行う見学会は、持ち物や着替えの必要はありません。グラウンド西側に集合してください。

20

15

(1) 「しかし、わたしたち陸上部は、「切磋琢磨」という、部員の活動する姿勢を表す合言葉を共有することで、一つのチームとして結束しています」を聞き手である新入生に伝えるときに、注意すべきこととして適切でないものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 印象づけるように、言葉に強弱をつけて話す。

イ 理解できるように、意味によるまとまりで区切って話す。

ウ 冷静に伝えるために、原稿に目線を落として話す。

エ 聞き取りやすくするために、はっきりとした発音で話す。

(2) 「教えてもらい」の中の「もらい」を、「山田先生」に対する敬意を表す表現にします。「もらい」を敬意を表す表現に言い換え、すべて書き直しなさい。

(3) 本文中の、第二段落において、練習内容をより簡潔に伝えるために、練習内容ではない、ある一文を削除します。その一文のはじめの五字を書き抜きなさい。

(4) あなたはこの原稿を読んで、新入生が見学会に参加するために必要な情報が不足していると気付きました。新入生が見学会に参加するために必要な情報として、付け加えるべき内容とはどのようなことですか。簡潔に書き直しなさい。

(5) 次の□の中のメモは、「切磋琢磨」の意味をまとめたものです。あなたは、「合言葉の表す陸上部員の活動する姿勢」の意味が新入生には伝わりづらいと考え、メモの内容をふまえた表現に書き直したほうがよいと部長に提案しました。メモの内容をふまえ、陸上部員の活動する姿勢が新入生に分かりやすく伝わるような表現を考えて、すべてを書き直しなさい。

29

〔表現〕

- ① 石や玉などを切り磨くように、道徳・学問に励むこと。
- ② 志を同じくする仲間と互いに競い合い、励まし合って向上すること。

〔広辞苑〕などによる

著作権の都合で掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

著作権の都合で掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

東山さんの中学校では、例年、文化祭で各学級の地域貢献活動について発表しています。清掃活動に取り組んでいる東山さんの学級では、今年度の発表に向け、学級全体で話し合う中で、発表テーマが決まり、扱う発表内容が挙げられました。それを受け、東山さんは、発表を担当する係の仲間と、発表の構成などについて話し合っているところです。次のⅠ、Ⅱを読んで、あとの問いに答えなさい。

〔長野〕

Ⅰ 学級全体で話し合った「発表テーマ」と「発表内容」

【発表テーマ】
 小さな積み重ねが、地域みんなの喜びへ

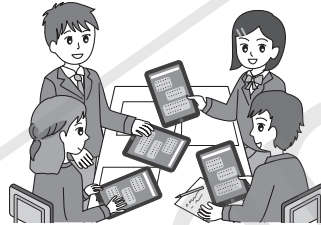
【発表内容】

〈活動を決めた経緯〉
 道路のごみを拾っている方や公園の管理をしている方を見て、役に立ちたいと思ったから。

〈活動の内容〉
 ・週1回、学校周辺のごみ拾い。
 ・月2回、駅前公園の清掃。

〈活動の感想（主な内容）〉
 ・清掃中に地域の方から励ましの言葉をもらい、地域の一員として認められたように感じてうれしくなった。
 ・活動を重ねるにつれ、徐々にきれいになっていくのを見て、大切な活動だと改めて感じた。

〈活動の目的〉
 地域をきれいにして、地域みんなの住み心地をよくする。



Ⅱ 発表全体の構成を決める話し合いの様子

西川 発表全体の構成を決めていきたいのだけれど、発表内容をどの順番で発表していけばいいかな。

南原 活動を決めた経緯から、時間の流れに沿って発表すれば、私たちの活動を知らない他の学級の人にも、取り組みの流れが分かりやすくなると思う。昨年度の発表のときに、時間の流れに沿って活動を説明してくれた学級があつて、活動について知らなかった私にも、分かりやすかつたよ。

北野 活動の内容から発表するのはどうかな。小学生の頃、地域の方々に総合的な学習の時間の発表をしたのだけれど、そのときに、活動の内容から紹介したら、私たちの活動についてよく知らなかつた方にも「最初に活動の内容の紹介があつて発表が分かりやすかつた」という感想をもらつたよ。だから、活動の内容から伝えると分かりやすいと思うな。

東山 南原さんと北野さんの発言で共通することは、だね。どちらも分かりやすさを大事にしている。

南原 私たちの思いがより伝わるという点からも、活動を決めた経緯から発表することは、活動を始めた理由や思いが分かつた上で、活動の目的や内容、感想を聞いてもらえるからいいと思うよ。

北野 そうか。私たちなりに考えて、思いをもって取り組んできたことだから、それを踏まえて発表を聞いてほしい。活動を決めた経緯から発表するのがいいかもしれないね。

西川 では、活動を決めた経緯から発表することにしようか。

（…話し合いは続く）

(1) Ⅱの「活動の内容から伝えると分かりやすい」について、北野さんのaの発言を踏まえ、このように考えられる理由として最も適切なものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 聞き手が、どのような活動だったのかという疑問を抱きやすくなるから。
 イ 聞き手が、どのような活動だったのか想像しやすくなるから。
 ウ 聞き手に、新たな活動を始める決意を伝えられるから。
 エ 聞き手に、なぜ清掃活動を選んだのか知ってもらえるから。

(2) の にあてはまる最も適切な言葉を次から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 経験をもとに、活動について知らない相手を想定し、聞き手の立場から発表の順番を考えていること
 イ 様々な相手を想定し、自分たちの活動に協力してもらえるように発表の順番を考えていること
 ウ 経験にとらわれることなく、柔軟な発想で発表の順番を考えていること
 エ 聞き手の立場から新しい視点を取り入れ、予定にないことも発表しようとしていくこと

31

〔表現〕

えりさんの学級では、職場体験を終えて、感想を文集としてまとめることになりました。次は、えりさんが書いた【文章】であり、【挿絵1】、【挿絵2】は、【文章】に添える挿絵の候補です。また、あとの【発言】は、えりさんたちが挿絵について話し合った内容です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

〈高知〉

【文章】

私は、さくら花店へ職場体験に行きました。花を長持ちさせるための扱い方や、さまざまな花の名前や特徴を、優しく丁寧に教えてくれた店長さんには、とても感謝しています。初めて知ることが多かった私は、メモを取るのに必死でした。

職場体験に行くまで、花屋さんの仕事は、色とりどりの花に囲まれて楽

5



【挿絵2】



【挿絵1】

【発言】

しそうだと思っていました。しかし、実際に体験すると、とても大変でした。まず、水を多く使うので手が荒れます。そして、重い鉢植えを移動するには、かなりの力が必要です。華やかに見える花屋さんの仕事には、こんな苦労があったのだと分かりました。大変な仕事なのに、店長さんは、辞めたいと思ったことはないそうです。生産者の方々がみずから世話をし、大切に育てた花を、お客様にお届けするこの仕事に誇りを持っている、店長さんはそう語ってくれました。

職場体験中、私が特に心がけたのは、笑顔です。店長さんは、多くの花の中から、お客様の希望に合う花を選んで、まるで魔法のように花束を作っていました。でも、私にはそんな技術はないので、自分にできる精一杯の笑顔で接客をしようと思ったのです。緊張しつつも笑顔で花束を渡したとき、お客様から言われた「ありがとう」という言葉は、今でも心に残っています。

今回の職場体験では、働くことの大変さを実感するとともに、お客様が喜んでくれたときのうれしさを味わうことができました。

20

えり 私の書いた【文章】には、【挿絵1】と【挿絵2】のどちらの方が合っているかな。

A 【挿絵1】がいいよ。えりさんが、店長さんの話を真剣に聞いて、メモを取っていることが分かるよ。

B 私は【挿絵2】の方がいいと思う。えりさんが、笑顔で顔を心がけて接客に取り組んだことが伝わってくるよ。

C お客様の希望に合う花を、えりさんが選んで作ったという花束がよく見えるから、私は【挿絵2】の方がいいと思うな。

D 【挿絵1】は、教えてくれていた店長さんと、聞いているえりさんの両方の姿があるから、職場体験で

10

学んでいる様子が伝わりやすいと思うよ。
 えり
 ありがとう。皆の意見を参考にして考えてみるね。
 この職場体験では、多くのことを学べたよ。将来は
 私も店長さんのように、自分の仕事に働きたいな。

(1) 【発言】中のA～Dから、【文章】や【挿絵1】、【挿絵2】に基づいた発言となっていないものを一つ選び、記号で答えなさい。

(2) 【発言】中の□にあてはまる言葉として最も適切なものを【文章】中から六字で書き抜きなさい。

(3) 【文章】の記述における、表現の特徴を説明したものとして適切でないものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 文末表現を敬体でそろえることにより、丁寧で柔らかい感じを与えている。

イ 呼応の副詞を用いた比喻により、体験で心に残ったできごとを印象づけている。

ウ 体験した内容を具体的に書くことで、伝えたいことに説得力を持たせている。

エ 色彩描写を多用することで、体験で扱った多くの花の美しさをきわ立たせている。

32 【表現】

N中学校生徒会役員のAさん、Bさん、Cさんが、P市役所主催のウェーブ会議に中学生代表として参加することになりました。次の【話し合い】は、Aさんたちが会議のテーマである「利用しやすい公立図書館にするためにできること」について話し合いをしている場面です。【話し合い】及び資料1から資料4、【放送原稿】をふまえて、あとの問いに答えなさい。

〈長崎〉

【話し合い】

A ウェーブ会議に参加するのは初めてだから、参加者がどのようなことに注意しているか確認しておこう。

B 資料1と資料2を見ると、□I。

A ささまざまな人が参加するから、そこには注意して会議に参加しよう。会議ではどんな意見を出そうか。

5

C 中学生代表として参加するからには、中学生が実際に足を運んで利用しやすい図書館になるように、図書館にしてほしいことを提案しよう。

A それはいいね。資料3は、P市内の中学生にとったアンケートだけど、参考になりそうだよ。

B 資料3には五つのことが書いてあるけど、図書館を増やしたり、利用できる時間を変更したりしてもらうのは難しいよね。

C じゃあ、資料3をもとに図書館に要望することは、より多くの中学生が利用しやすくなるように、□IIということになるのかな。

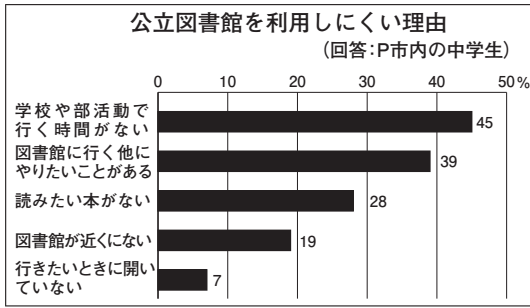
A そうなれば、足を運ぶ人も増えるかもしれないね。会議ではその要望を伝えよう。

15

B 資料4を見ていたら、図書館に要望するだけでなく、利用者の立場から私たち中学生が協力できることもあると気づいたよ。

A それについては、校内放送でみんなに呼びかけることにしよう。

(1) 資料1と資料2をもとに、
I にあてはまる内容として最も適切なものを次から一つ選び、記号で答えなさい。



資料4

公立図書館の利用時に困っていること
(回答:P市立図書館利用者)
(自由記述から抜粋)

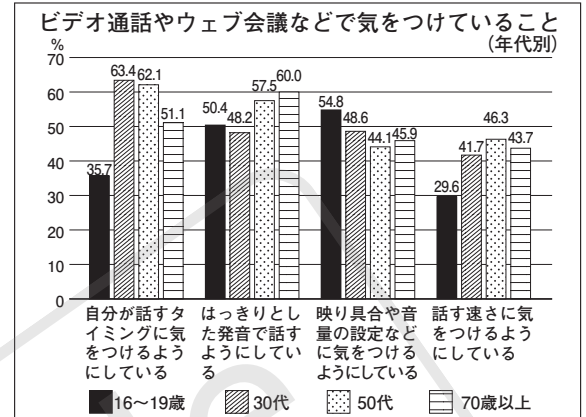
私語が多くて読書に集中できない
館内の案内表示がわかりにくい
階段や段差が多くて歩きにくい
乳幼児が過ごせるスペースがない
荷物が座席に置かれていて座れない

資料1

ビデオ通話やウェブ会議などで気をつけていること
(全体)

自分が話すタイミングに気をつけるようにしている	58.4%
はっきりとした発音で話すようにしている	53.6%
映り具合や音量の設定などに気をつけるようにしている	48.3%
話す速さに気をつけるようにしている	42.1%

(文化庁「令和2年度「国語に関する世論調査」」から作成)



(文化庁「令和2年度「国語に関する世論調査」」から作成)

(3) 「校内放送でみんなに呼びかけることにしよう」とありますが、Aさんたちは、資料4をもとに【放送原稿】を作成しました。資料4から中学生が協力できる項目をすべて選び、それらの内容をふまえて【III】にあてはまる形で二十五字以内で書きなさい。

【放送原稿】
私たちは、P市役所主催の「利用しやすい公立図書館にするためにできること」というテーマのウェブ会議に参加することになりました。会議に向けて準備する中で、私たち中学生の立場でできることもあるということに気づきました。そこでみなさんに次のことを提案します。すべての人が利用しやすくなるように、公共の図書館では【III】しましょう。

(2) 資料3や【話し合い】をもとに、【II】にあてはまる内容を二十字以内で書きなさい。

ア 自分が話すタイミングに気をつける人の割合が最も高いけれど、10代後半の人は他の年代に比べてその割合が低いよ
 イ はっきりとした発音で話すようにしている人の割合は半数を超えていて、10代後半の人は30代の人よりその割合が低いよ
 ウ 映り具合や音量の設定などに気をつける人の割合は半数程度だけれど、年代別では10代後半の人の割合が最も低いよ
 エ 話す速さに気をつける人の割合は他の項目より低く、年代別では年代が上がるにつれてその割合が高くなってきているよ